

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
地理歴史	地理 A	3年 農業環境科	2単位	「高等学校 新版地理 A 世界に目を向け、地域を学ぶ」 (第一学習社) 「標準高等地図」 (帝国書院)	「最新地理図表 GEO」 (第一学習社)

到達目標	現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
------	---

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
	現代世界の地理的な諸課題に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとしている。	現代世界の地理的事象から課題を見だし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身に付けている。

学習の評価	出席状況、定期考査、提出物の内容・提出状況、授業態度などを総合的に評価する。
-------	--

単元	学習内容	到達目標
第1編 現代世界の特色と諸課題の地理的考察 1章 地球儀や地図でとらえる現代社会	球面で世界を考える 世界地図の特徴を知る 世界観の広がりや地図 国家の領域と種類と特徴 国家を超えた結びつき 交通機関の発達と縮小する地球世界 情報・通信で一体化する世界人・「もの」・資本で結びつく世界	平面で認識していた世界を地球という球面で考えて、理解できる。 緯度・経度を理解し、計算により位置や時差を求めらる。 交通・情報・通信手段の発達段階や、地域間の相対的な位置・距離関係の変化に関心を持つことができる。
2章 世界の人々の生活を取り巻く地理的環境	さまざまな環境で暮らす人々 世界的視野から見た地形 世界的視野から見た気候 世界の民族・宗教と生活・文化	世界のさまざまな地形や気候を知り、人々の生活環境や気候区ごとの生活を学んで、自然環境の面での世界の中の日本を位置づける。

<p>3章 世界の諸地域の生活・文化と環境</p>	<p>アジアの暮らしを学ぶ          アフリカの暮らしを学ぶ          ヨーロッパの暮らしを学ぶ          北アメリカの暮らしを学ぶ          中・南アメリカの暮らしを学ぶ          オセアニアの暮らしを学ぶ</p>	<p>世界各地での人々の生活・文化は、その地域の長い歴史や自然環境に影響を受けることが多いことを理解し、広い視野から異文化を理解する。</p>
<p>4章 私たちが直面する地域的課題</p>	<p>地球的課題の地理的な側面          人口問題          食糧問題          都市・居住問題          資源・エネルギー問題          地球環境問題          地球的課題への取り組みと国際協力</p>	<p>地球的課題にはどのようなものがあるかに注目し、それらは相互に関連し、地域によって現れ方が異なることを学び、課題の対応策を検討する。          国際社会の中で日本が果たすべき役割を認識し、国際協力についてグローバルに考えることができる。</p>
<p>第2編 生活圏の諸課題の地理的考察</p>	<p>日常生活と結びついた地図          自然環境と防災          生活圏の地理的な諸課題と地域調査</p>	<p>地形図の決まりごとを学び、平面から立体的・空間的なイメージを想像する。          身近な地域を知るには、地形図よ読みこなす必要があることに気づくことができる。</p>